

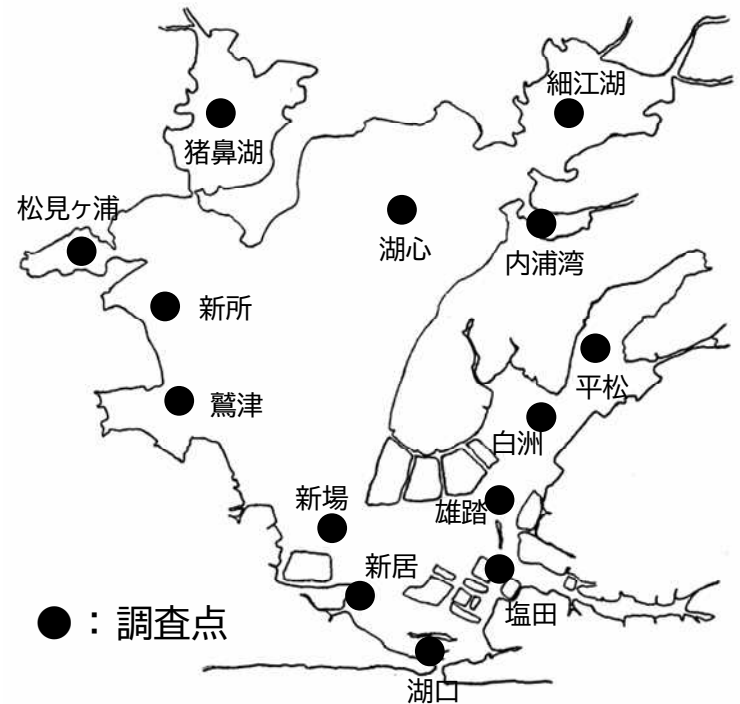
令和5年度 浜名湖プランクトン・海況調査速報 No.5

地点	水深(m)	水温(℃)	塩分	有害・有毒プランクトン
内浦湾	0.0	29.5	30.7	発生なし
	2.0	29.5	30.8	発生なし
	4.0	29.4	31.4	発生なし
細江湖	0.0	29.5	31.0	発生なし
	2.0	29.2	31.0	発生なし
	4.0	29.2	30.9	発生なし
湖心	0.0	29.2	29.9	ケラチウム・フカ (10細胞/mL程度)
	2.0	29.2	29.9	発生なし
	4.0	29.2	29.9	発生なし
	6.0	29.2	30.0	発生なし
猪鼻湖	0.0	29.0	18.5	発生なし
	2.0	29.5	21.8	発生なし
	4.0	30.3	28.1	発生なし
松見ヶ浦	0.0	28.6	18.9	発生なし
	2.0	29.0	20.2	発生なし
新所	0.0	29.1	27.9	発生なし
鷺津	0.0	28.7	17.2	発生なし
	2.0	28.9	23.2	発生なし
新場	0.0	28.3	29.8	発生なし
	2.0	28.2	30.1	発生なし
平松	0.0	29.4	25.6	発生なし
白洲	0.0	29.0	21.4	発生なし
	1.4	28.9	21.4	発生なし
雄踏	0.0	28.2	23.6	発生なし
塩田	0.0	28.0	26.6	発生なし
湖口	0.0	28.0	32.5	発生なし
新居	0.0	28.0	29.4	発生なし

※ ケラチウム・フルカ (渦ベン毛藻・有害) : カキの変色を引き起こしたり魚類の鰓(えら)に突き刺さるなどの影響が懸念される。

調査日：8月8日(火)

提供日：令和5年8月9日(水)
静岡県水産・海洋技術研究所浜名湖分場
(TEL 053-592-0139)



- 湖心の表層において、有害・有毒プランクトンが確認されましたが、現在の密度では、**注意・警戒が必要なレベルではありません**。
- 珪藻(二枚貝の餌)は、湖内全域で多い状況です。特に、塩田、雄踏、白洲、新居、新場、鷺津、松見ヶ浦、平松では、非常に多くの珪藻が確認されました。